

「トピックス」 令和7（2025）年度

第6回 「歓迎 全国高等学校総合体育大会 登山競技」

全国高等学校総合体育大会（インターハイ）「開け未来の扉 中国総体 2025 一輝け君の青春 刻め努力の軌跡」が7月23日から8月20日にかけて、中国地方、広島・岡山・島根・鳥取・山口の5県を主な舞台に開幕しています。

インターハイは、全国高等学校体育連盟（昭和23年発足）が、全国各地で個別に開催していた競技種目別選手権大会を昭和38年度の新潟大会から統合して誕生した大会です。現在では、規模及び内容において高校生最大のスポーツの祭典に発展し、夏季大会及び冬季大会が開催されています。大会は高等学校教育の一環として、高校生にスポーツ実践の機会を広く与え、技術向上とスポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健全な青少年育成と相互親睦を目的としています。

今回の夏季大会では、総合開会式が24日に広島市で開催され、陸上競技、体操、水泳、バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、ハンドボール、サッカー、バドミントン、ソフトボール、相撲、柔道、ローイング、剣道、レスリング、弓道、テニス、登山、自転車競技、ボクシング、ホッケー、ウエイトリフティング、ヨット、フェンシング、空手道、アーチェリー、なぎなた、カヌー、少林寺拳法の30競技が各地で繰り広げられ、日々熱戦が展開されています。全国から集う高校生が白熱の舞台で友情と成長を育む、この夏一番のスポーツの祭典です。

私たちの町・安芸太田では、このうち「登山競技」、令和7年度全国高等学校総合体育大会登山大会・第69回全国高等学校登山大会が、8月5日から8日までの4日間開催されます。開会式は5日に町立加計体育館で行われ、その後6日から8日にかけて、恐羅漢山、十方山、深入山といった三山の登山道を舞台に競技が展開されます。閉会式は9日に戸河内ふれあいセンターで実施され、表彰式で各賞が贈られます。

「登山競技」は各都道府県代表の男女各4名で編成されたパーティー対抗の団体戦で、全国45都道府県から男子46チーム・女子45チーム、計約364名が出場します。歩行技術、体力、行程計画などの登山行動の他、天気図作成、自然観察、救急・気象の知識、テント設営、炊事など、多岐にわたる山岳技能が

総合的に評価されます。この競技は、単なる体力勝負ではなく、判断力や協調性、リーダーシップを養う教育的価値が高い種目として位置づけられており、山岳文化の継承や青少年の精神的成長にも寄与します。大自然の中、変化に富んだコースを通じて、高校生たちは困難に立ち向かう強い意志を育みます。険しい自然のフィールドで汗を流す高校生の熱戦は、この夏のスポーツ祭典を彩るハイライトの一つです。皆さんもどうぞ次世代を担う若い力を応援してください。

広島県の山あいには広がり広島市に隣接する安芸太田町は、深い森と清らかな溪流が織りなす里山の楽園です。今回の大会のコースとなる、恐羅漢山・深入山・十方山を中心に、初心者からベテランまで楽しめる豊富な登山コースを整備しています。森のガイドツアーや地元食材を使った野外炊飯体験、森林セラピーなど、体験型プログラムも充実しています。澄んだ空気と鳥の囀りに包まれて、一歩踏み出すたびに心身がリフレッシュすることでしょう。また、豊かな山の恵みと清流が育む特産品が豊富です。食べ物では、とち餅、三段峡豆腐、祇園坊柿、鮎、田舎寿司、あまご、玉ねぎドレッシング、黒米玄米のおはぎ、ごまドレッシング、神楽饅頭、加計饅頭・吉水饅頭、鮎最中、杜仲原葉、田舎こんにゃく、よしおの鯛焼き、天上の明水など、工芸品では、すし鉢、手造りお玉じゃくし、深入焼、神楽人形、薫風工房、置き物、温井工芸、風炎窯、笹木工芸、ガラス工芸、那須漆器・挽物などが有名です。

安芸太田町は、全国各都道府県の代表として、険しい山道で技術とチームワークを競い合う高校生の皆さんを、心から歓迎するとともに、全力でサポートします。

選手の皆さん、自然が育む優しさと厳しさを同時に味わいながら、友情と自己成長の瞬間を存分に楽しんでください。皆さんの挑戦がこの町の新たな物語となることを願い、熱い声援を送ります。